

仁川合流点の清掃と仁川口橋でのオオキンケイギクの駆除

2018年10月28日（日）9時30分～12時

ご家族連れ、企業の方、兵庫県や西宮市、宝塚市の行政関係者の方々をはじめ、25名の皆さまに参加いただきました。はじめに、仁川と武庫川の合流点で、増水による大量のペットボトル、レジ袋、プラゴミ、空き缶など漂着ゴミを回収。燃えるゴミ類を133kg、不燃ゴミ25kg。（ほかに計測不能の壊れた自転車、パイプなど、多くの粗大ごみも回収）



仁川と武庫川合流点親水域、プラごみ、ポリ袋類も多数。右は、荒ゴミを前に。

後半は、仁川口橋の仁川両岸で特定外来植物オオキンケイギクを駆除。今回は開花時期ではないので、葉の特徴に注意しながら、根から抜き取った株を密封して計量（70kg）しました。今後は、急激に繁殖しているヘラオオバコ（要注意外来植物）にも、注意する必要を感じました。



仁川口橋付近にて
オオキンケイギクの駆除

お掃除会の感想：『ゴミも
草取りも、楽しかった・・・』

種々のご支援をいただいた兵庫県、西宮市、宝塚市、企業、団体のご協力に感謝します。

ヤマサ環境さんは今回も、ボランティアでパッカー車（オオキンケイギクの密封回収ほか）も提供していただきました。粗大ごみは西宮市役所に処理をお願いしました。

兵庫県には行事保険でもご協力を得ています。（事務局 白神）



■ コープこうべ環境基金・ひょうご環境創造協会 による助成事業 ■

■ 環境学習都市にしのみや・パートナーシッププログラム 後援：兵庫県 阪神南県民センター/西宮市/宝塚市 ■

■ 協力：兵庫県 西宮土木事務所/環境都市宝塚推進市民会議/（株）ヤマサ環境エンジニアリング ■